

『JSA 承認ジュニア大会』導入に関して

この度、国内で開催されているジュニアを対象とした大会を（公社）日本スカッシュ協会（以下：JSA）の承認大会として申請を行っていただけるようになりました。一定の条件を満たした上で申請していただくことにより、その大会は『JSA 承認ジュニア大会』ということになり、JSA ホームページ上に大会募集要項と大会結果を掲載できる仕組みとなりました。申請のための条件等は下記にて確認していただければと思います。

尚、この活動は今後の国内ジュニアランキング完全整備を目標にしたもので、ジュニア世代におけるスカッシュの普及と拡大を目的としているものになります。一定期間（1年半から2年を予定）をテスト期間として、ジュニア大会を増やしていくと同時にそれに必要なルールやランキングシステムを整備していき、ジュニアのみならず日本全体でスカッシュが広がっていくきっかけになることを目指していくものです。

この挑戦の成功には、皆様のご理解とご協力が必要になりますので、どうぞよろしくお願い致します。

（公社）日本スカッシュ協会 ジュニア委員会

1. 『JSA 承認ジュニア大会』の申請方法とその他の対応

・『JSA 承認ジュニア大会』への申請を希望の大会主催者は、JSA ジュニア委員会宛に申請書と募集要項を提出してください

・申請期日は大会初日の2ヵ月前までをお願いします

・HP 発表用の募集要項の提出は、申込開始日の2週間前を期限とします

・大会結果の提出は、大会終了後2週間以内を期限とします

※ドローの発表は、各大会主催者より参加者に直接行っていただきます

・申し込み受付、質問、大会結果の氏名修正等の実際の全ての対応は大会主催者が行うものとする

2. 承認を受けるための条件

以下の条件を満たした大会を『JSA 承認ジュニア大会』として承認していきます

・ジュニアを対象とした大会であること（一般大会と同時開催も可能だが、募集要項と大会結果は分ける）

・参加対象及び参加資格をオープンとすること

・主催団体又は個人が JSA の登録団体又は個人会員であること

※参加選手は JSA への登録をしている必要はありません

・募集要項は申込開始日の 2 週間前、大会結果は大会終了後 2 週間以内に提出すること

・大会運営において以下の条件が満たされている大会であること

1. 男女別で 2 カテゴリー以上あること（カテゴリーの分け方に決まりはない）

例①男女共に U19+U13

例②男女共に U15+U11

例③男子 U17+U13+U11・女子 U15+U11

2. 最低でも 1 選手 2 試合保障とすること

3. アイガードは必ず着用させること（WSF 承認のアイガードであること）

4. 1 カテゴリー 16 名以上の募集枠を設けること（実際の参加人数は問わない）

※上記に関しては、状況により相談に応じます（カテゴリー数とのバランスは考慮します）

・大会に関する全ての対応は大会主催者が責任を持って行えること（募集要項に明記をする）

・3 ゲームズマッチか 5 ゲームズマッチかは大会主催者が決定できるものとする

※1 ゲームマッチは不可とします

・申込、受付、質問、大会結果の作成及びそれらに関する対応と修正等の実際の全ての対応は大会主催者が行うものとする

<質問・申請先>

（公社）日本スカッシュ協会 ジュニア委員会宛 ⇒ squash@japan.email.ne.jp

以上